## 基本目標1 人と人とがつながり 誰もが活躍する協働のまち

第5期総合計画	第6期総合計画		
第5期期間中の課題	目指すまちの姿	取組の方向性	施策
市民活動団体会員の高齢化や担い手不足町内会加入率の低下や役員の固定化・高齢化、担い手不足	さまざまな立場の人が参加しやすい地域コミュニティがあ り、高齢者、子育て世代、若者、子どもがつながった市民 主体のまち	様々な団体の主体性を尊重しながら、地域課題の解決に向けて町内会や市民活動団体が行う活動の支援	地域コミュニティや市民活動の振 1-1 興
地域における生活課題の複雑・多様化に伴う、人と人とのつながりの希薄化や、地域社会におけるセーフティネットの弱体化			1-3 多様性や多文化の理解・共生
	子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、市民 一人ひとりが多様性を認め合い、暮らしと生きがい、地域 をともに創っていく「地域共生社会」のまち(※基本目標 4)	市民一人ひとりが相互に人格と個性を尊重し、助け合い支えあう地域共生社会の実現を目指すとともに、障がいがあっても高齢になっても、誰もが可能な限り住み慣れた地域において、安定した日常生活を営むことができる包括的な支援体制の構築(※基本目標4)	4-1 福祉サービス・福祉事業の充実
課題解決的な研修への参加意欲の向上、及び専門職や技術 職の人材確保		職員の政策形成能力や課題解決能力等の向上に資する取組 の推進により、複雑化・多様化する行政ニーズを的確に捉 え対応できる人材を育成することによる強い組織づくり	行政と市民との情報共有や市政情 1-2 報の発信
市町村広域連携によるスケールメリットを生かした事業の 方向性の検討		さっぽろ連携中枢都市圏や千歳市など、互いに生活圏や経済圏となっている自治体との連携による市民サービスの向上や効率的な行政運営、及び恵庭市単独では解消が困難な課題の解決	1-5 広域行政の推進
市民ニーズに見合った情報発信		開かれた市政を推進し、市民と行政との協働のまちづくり を実現するため、様々な媒体を活用した迅速かつ分かりや	行政と市民との情報共有や市政情 1-2 報の発信
デジタル媒体と紙媒体との使い分け			
町内会における広報誌配布業務の持続性			
パブリックコメント制度の定着			





取組の方向性・解決策